

平成 28 年 6 月 30 日  
農 林 中 央 金 庫

福島県酪農業協同組合への復興ローンの実行について  
～畜産クラスター事業を活用した酪農復興への取組みに対する金融支援対応～

農林中央金庫は、東日本大震災で甚大な被害を受けた福島県の酪農業の復興に向けた、国の施策である畜産クラスター事業を活用した福島県酪農業協同組合（以下、「同組合」という。）および、傘下組合員（2 名）の取組みを支援するため、同組合に対し、東北農林水産業応援ローン（復興ローン）の融資を実行いたしましたのでお知らせいたします。

福島県においては、東日本大震災・原発事故の影響により、沿岸地域を中心に酪農生産者の避難休業や離農を余儀なくされています。そのようななか、同組合は、県内酪農生産基盤の維持・回復に向け、畜産クラスター事業を活用し、酪農関連施設を導入のうえ、組合員 2 名にリースすることとしており、当金庫は同組合への施設取得資金の融資を通じて復興の後押しを行うものです。

リース対象者（組合員）の 1 名は、酪農および堆肥の生産販売を営む酪農生産者であり、原発事故に伴う風評被害により滞っていた堆肥の生産・販売を再開するため、堆肥の生産施設を導入するものです。

また 1 名は、複合経営を行うなか、風評被害の大きい稲作から酪農への生産シフトのために牛舎等の生産施設を導入するものです。

当金庫としては、これらの県内酪農業の復興に向けた取組みは、酪農生産者の生産意欲の向上、生乳生産の維持・拡大に効果的であると判断し、低利融資である復興ローンによる支援を決定いたしました。

当金庫では、東日本大震災で甚大な被害を受けた農林水産業の復興を全力かつ多面的に支援するため、本ローンを含めた「復興支援プログラム」を創設しております。今後も「復興支援プログラム」を通じて被災された農林水産業者の皆さまの復興支援を継続してまいります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 広報企画室（田口・大谷）

TEL：03-5222-2017

## 1 福島県酪農業協同組合の概要

|         |                     |
|---------|---------------------|
| 商号      | 福島県酪農業協同組合          |
| 所在地     | 福島県本宮市仁井田字一里壇 17 番地 |
| 設立年月日   | 平成 6 年 3 月          |
| 代表理事組合長 | 宗像 実                |
| 主な事業内容  | 営農指導，生乳受託販売，飼料等の供給等 |
| 年間販売乳量  | 45, 129 t           |

## 2 本事業のスキーム

